

郷土史への扉

あつひめ  
篤姫とおにぎり

平成二十年が幕を開けました。新年  
早々鹿児島県で人々の関心の的になった  
のは、何といっても「篤姫」ではないで  
しょうか。NHK大河ドラマ「篤姫」が  
一月六日から始まったので、ご覧になっ  
たかたも多いことと思います。もともと  
昨年からNHKが前宣伝を盛んに流して  
いましたから、話題作りは早くに出来て  
いたといってもいいかもしれません。  
「篤姫」、このあまり聞きなれない人は、  
どんな経歴を持った人物で、なぜドラマ  
の主人公に取り上げられたのでしょうか。  
篤姫関連の解説書によれば、篤姫は激  
動する幕末、時の薩摩藩主島津斉彬の養  
女となり、後には第十三代将軍徳川家定  
の正室として江戸城大奥に入った人物だ  
そうです。徳川家に嫁いだ後、篤姫は大  
奥を預かる責任者として奥向きを取りし  
きり、幕末、明治維新の混乱を乗り越え  
て、徳川家の維持存続を図りました。  
折りから自分のふるさと薩摩をはじめ  
とする討幕運動が高まる中、幕府と薩摩

の調停に心砕いたようです。慶応四年、  
官軍が江戸城を総攻撃する計画を知った  
篤姫は、官軍隊長の西郷隆盛に嘆願書を  
書き送り、ついに総攻撃を思い留まらせ  
たというエピソードが伝わっているのだ  
す。嘆願書には「一命にかけ」徳川家(江  
戸城)を守りたいとの意味がこめられて  
おり、必死の思いが綴られています。

いろいろな解説書によれば、篤姫は鹿  
児島城下の大龍寺の近くにあって今和泉  
島津家本邸で生まれ育ったと書かれてい  
ます。今和泉島津家は、島津氏の分家と  
して主に現指宿市今和泉地区を所領とし  
たのでこの名が付けられました。今和泉  
島津家は、島津本家二十二代継豊が延享  
元年、揖宿郡内に今和泉郷を設け、弟忠  
郷に支配させたのが始まりです。

今和泉島津家は、島津氏の一門として  
薩摩藩を代表する家柄でした。「加治木、  
垂水、重富、今和泉の四家を一門家とし、  
城下の屋敷も本、中屋敷各一と下屋敷二  
の計四屋敷を与え、乗馬二疋、二男まで  
直元服で藩最高の家格とした。」(さつま  
人名の歴史)とあります。

今和泉家の持ち高は当初一万六千石、  
幕末一万五千石といわれています。  
篤姫は今和泉家十代忠剛の長女として  
天保六年(一八三五)に生まれています。  
幼名は於一と呼ばれていました。実は斉  
彬の養女になってから、もう一度近衛家  
の養女になりその時、敬子と名前を改め  
て江戸城に入っています。

第一回目のドラマでは、忠剛の妻の出

産が近いことを知った斉彬が、忠剛に丸  
に十字の紋の入ったお守りを与えるシー  
ンがありました。こんなことは実際あっ  
たことなのか、それとも家伝なのか分り  
ません。ただし、当主は藩主にもなれる  
資格があり、小大名にも匹敵するような  
島津一門家ならあり得た話なのでしょう。

働いても働いても飯が食えないと百姓  
が苦しんでいる様を見て、働かない自分  
がどうしてご飯を食べる資格があるのか  
と、食事をしないでいる少女の篤姫を母  
親が諭す場面がありました。百姓は田畑  
を作り国を豊かにする役割があり、武士  
はそれを守る役割があるといったような  
説得をされて、ようやく差し出された白  
米のおにぎりをほおぼる篤姫でした。

また青年時代のこと、藩の財政改革を  
過酷に押し進める家老の調所広郷に、今  
和泉家はまだまだ経費節約が手ぬるいと  
責められる父の姿を見た篤姫が、調所の  
所に抗議に行く場面もありました。

こうした演出の仕方は、篤姫の天性の  
素質を暗示し、将来の働きを予測させる  
意図があるのだろうと思います。いわゆ  
る良家のしつかり者のお姫さんといった  
印象がいたします。

篤姫の後年の肖像写真には、目をきつ  
と見据え、唇を強く引き締めた様が写さ  
れています。これを見ると、なるほどな  
と納得させられてしまいます。

やがて江戸城大奥に入り、幕末の動乱  
に揺れる徳川家を守り、気丈に生き抜い  
た篤姫を、時代を強く生きた一人の女性

としてドラマでは描くつもりなのでし  
ょう。まだドラマは始まったばかりで、こ  
れからどう場面が展開していくかが楽し  
みです。

ドラマ篤姫の放映を好機として、鹿児  
島県はもちろん県内市町村でも篤姫に関  
連した施設建設やイベント開催、商品開  
発が行われるようになりました。

鹿児島市では、ドルフィンポート内に  
篤姫館ができ、指宿市にもいぶすき篤姫  
館ができました。焼酎や菓子にも篤姫と  
か天璋院(落飾)からの名前)の名称  
が使われるようになりました。そして県  
内各地では、篤姫に因む史跡や文化財あ  
るいは観光地などの整備、発掘に力を注  
ぐ動きが見られます。

霧島市においては、直接篤姫に関係し  
た史跡などは無いようですが、あの時代  
を共に生きた坂本竜馬あるいは小松帯刀、  
西郷隆盛などが日当山温泉とか霧島の温  
泉に訪れていますから、この際関連付け  
てどんどんそのことを紹介宣伝したらよ  
いでしょう。

坂本竜馬夫妻が新婚旅行で歩いたコー  
スをたどる「竜馬ハネムーンウォークin  
霧島」が、従来は牧園地区で開かれてい  
たのを、十二回目は今年に旧隼人、霧島  
町にも範囲を広げて、来たる三月十五、  
十六日に開催されるということです。

篤姫効果でこうした取り組みにもブラ  
スの作用があればよいがと思うところ  
です。

文責 藤